

6月 臨時教育委員会会議録

- | | | |
|---|------|--|
| 1 | 日 時 | 令和元年6月13日(木) 午後5時30分から午後6時9分まで |
| 2 | 会 場 | 磐田市役所 西庁舎3階 教育長室 |
| 3 | 出席者 | 村松啓至教育長
鈴木好美委員、青島美子委員、杉本憲司委員、秋元富敏委員 |
| 4 | 出席職員 | 市川暁教育部長、藺田欣也教育総務課長、川倉彰裕教育総務課参事兼学府一体校推進室長 |
| 5 | 傍聴人 | 0人 |

1 開会

2 教育長あいさつ・教育長報告

本日は臨時にお集まりいただきありがとうございます。

最近のニュースに富士市、札幌市で虐待があり話題となっています。先日、「磐田市いのちを培うための一便り」を配布させていただきましたが、その中で重点とした内容の一つに、警察、児童相談所、学校の連携があります。実際に警察に足を運び、虐待への対応について話をしました。警察は全面的に協力いただけることを確認しました。例えば、子どもに暴力があった場合には、警察が一時的に預かり、その後児童相談所に引き継ぎ、必要に応じて施設へ入らせるという具体的な流れについても確認することができました。磐田市でもこのような案件はあり、虐待はどこの市町村でも起こりうることで、常に対応をしているのが現状です。そのような中、札幌のような案件はあってはならない事例の一つだと感じています。

学校という組織であればその組織で課題に取り組める状況があるものの、学校や園に通っていない子どもたちへの対応は正直、課題であると考えています。このようなことは社会全体で対応していかなくてはならないと思いますし、義務教育後の高校の年代についても、同じことが言えると思います。さまざまな関係機関と連携体制について今一度確認し、精一杯努力して対応していきたいと考えています。

3 議事

- (1) 議案第9号 令和元年度ながふじ学府一体校建設工事(建築)請負契約の締結について
- 議案第10号 令和元年度ながふじ学府一体校建設工事(電気設備)請負契約の締結について
- 議案第11号 令和元年度ながふじ学府一体校建設工事(給排水衛生設備)請負契約の締結について

議案第12号 令和元年度ながふじ学府一体校建設工事(厨房設備)請負契約の締結について

○令和元年度ながふじ学府一体校建設工事請負契約の締結にかかわる議案第9号から議案第12号までの4議案につきましてご説明します。令和元年度ながふじ学府一体校建設工事の請負契約の締結につきましては、去る6月6日に制限付き一般競争入札を行いました。磐田市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定により議会に付するものです。

はじめに、建築工事については、39億9,800万円で石川建設株式会社に決定いたしましたので、これに消費税を加算した43億9,780万円で工事請負契約を締結いたしたく6月議会に議案として上

程するものです。

次に、電気設備工事については、3億5,978万4,000円で栗原工業株式会社浜松営業所に決定いたしましたので、これに消費税を加算した3億9,576万2,400円で工事請負契約を締結いたしたく6月議会に議案として上程するものです。

次に、給排水衛生設備工事については、3億7,500万円で株式会社エクノスワタナベ西部営業所に決定いたしましたので、これに消費税を加算した4億1,250万円で工事請負契約を締結いたしたく6月議会に議案として上程するものです。

次に、厨房設備工事については、1億7,130万円で静岡アイホー調理機株式会社に決定いたしましたので、これに消費税を加算した1億8,843万円で工事請負契約を締結いたしたく6月議会に議案として上程するものです。これらの契約による工期は議決の翌日から令和3年1月29日までとするものです。なお、令和元年度ながふじ学府一体校建設工事（空気調和設備）については、入札不調となったため、再度、入札を執行し、9月議会に議案として上程する予定です。

それでは、工事全体の内容について一括してご説明いたします。施工場所は、磐田市加茂地内の豊田中学校で、敷地面積は約33,000平方メートルです。建物は、小学校、中学校、共同調理場、放課後児童クラブの他、地域開放する図書館等を設けた複合施設で、構造は鉄筋コンクリート造4階建て、建築面積は約7,500平方メートル、延床面積は約17,000平方メートルとなります。配置につきましては、敷地の南側に新校舎を建設し、北側にグラウンドやテニスコート、広場を整備します。校舎とグラウンドの間には、現在と同様に東門から西門に抜けられる通路を設け、外周には、子どもたちや一般の方々の安全な通路として、散策路や歩道を設け、散策路は臨時駐車場としても利用が可能となります。なお、グラウンド等の整備工事は、令和3年4月の開校後、既存校舎の解体工事を実施した後に予定しています。

学校エリアと中央の地域開放エリアを明確に分け、地域開放エリアには、地域連携室、図書館、ランチルームを配置し、地域の方も利用できる仕組みとしています。学校エリアには、中央に昇降口、発表の場としても利用できるホールや観覧場所にもなる大階段を配置するほか、教室、校長室、職員室、保健室を設けています。

学校は防災拠点でもあるため、体育館と併せて防災倉庫を配置しています。また、敷地の有効利用のため、1階の駐車場の上部にプールを配置しています。校舎は、中廊下型で日当たりのよい南側に普通教室、北側に特別教室を配置しています。特徴としては、子ども同士が常に顔を合わせられ、人と人とのつながりの深化が図られるスペースとして、中央にコミュニケーションモールを設けています。2階と同様に日当たりのよい南側に普通教室、北側に特別教室を配置しています。設備については、省エネルギーや環境に配慮したLED照明や太陽光発電、全教室への空調設備、トイレの洋式化、エレベーターの設置を計画しています。外観は景観を損ねず、シンプルでメンテナンス性を重視しています。

以上、令和元年度ながふじ学府一体校建設工事請負契約の締結に係る議案第9号から議案第12号までの空気調和設備工事を除いた合計額53億9,449万2,400円となるものです。

<質疑・意見>

- 制限付き一般競争入札とは何か教えてください。
- 業者の実績や地域の条件を付した入札のことです。
- 建築の入札は石川建設の1社だけが応札したということか。
- 当初の入札はJVという形式を含めて実施したが、不調に終わってしまいました。

今回は2回目の入札となり、JVという条件を除いて実施した結果、市内の石川建設が落札しました。

○石川建設以外の応札はあったのか。なかった場合、競争にならないのではないか。

○今回の入札は、市内業者（市内に本社がある業者）、準市内業者（市内に常に常駐する従業員がいる営業所がある業者）、という制限をかけています。その結果、石川建設だけが入札に応じました。このことは開札するまで何社が応札しているのか誰にもわかりません。したがって、競争性が働かないことはないと考えます。事前に設計図書を電子データで貸し出したり、入札予定価格も事前に公表したりしていますので、価格が著しく予定価格よりもずれてくることはないと考えています。なお、調査基準価格というものを設定しており、その価格よりも入札価格が下回った場合は、その業者とヒアリングを行い、品質が担保されているかなどを確認して、落札した価格で建設が可能かどうか判断をして、契約する仕組みになっています。なお、今回の落札価格は予定価格に対して98.8%でした。

○予定価格や調査基準価格について、もう一度説明をお願いします。

○制限付き一般競争入札を執行する際には、予定価格の他に、失格基準価格、調査基準価格を設定しています。入札は、予定価格以下の入札価格でなければ落札できません。ただし、予定価格以下でも失格基準価格を下回った場合は失格になります。また、予定価格と失格基準価格の間に設定している調査基準価格を下回った場合は、適正な施工ができるかなどを確認するために、業者とヒアリングを実施したうえで、落札決定を判断します。

○今年の5月から、事前に予定価格を公表するようになり、予定価格と失格基準価格の間で競争が行われるようになっていきます。今回の建築の入札は結果として1社となりましたが、落札する段階では何社が入札に応じているかわからないため、競争原理は働いているといえます。

○このような入札結果を受けて、他の建設会社に良い方向で競争力が作用すると良いと思います。

防災倉庫を2階に設置した理由を教えてください。

○天竜川が氾濫した場合を考えて2階に設置しています。何を備蓄するかは今後検討していきます。

○外壁の構造について教えてください。

○コンクリートの打放しです。

○空調の設置状況について教えてください。

○全教室に設置します。空調には電気とガスがあり、どの手法でやれば一番効率的で経済的かを算出した結果、厨房はガスを利用し、その他は電気を利用することとしました。

<議案の承認>

一同同意

審議の結果、議案第9号から議案第12号は原案どおり承認された。

4 閉会